

質問番号	質問項目	質問内容	回答																				
1	仕様書 8 頁 3.3 (1) ①	「パソコンのOSは、Window8,MacOS10以降で利用可能であること」との記載がありますが、それぞれすでにサポート期間を過ぎています。運用期間中のサポートバージョンに対応すれば良いという解釈でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。																				
2	仕様書 9 頁 3.3 (1) ②	「モバイル端末のOSは、iOS8.0移行、Android5.0以降に対応」との記載がありますが、それぞれすでにサポート期間を過ぎています。運用期間中のサポートバージョンに対応すれば良いという解釈でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。																				
3	実施要領 6 頁 9 (1) ク	「実施場所は、インターネット回線を使用できる環境でないことに留意すること」と記載がありますが、提案者がモバイル通信が可能な機器（Wi-Fiルーター等）を持ち込んでインターネット環境を利用することは可能でしょうか。 モバイル通信が可能な機器を持参した場合でも、通信できない（電波が弱い等）ということでしょうか。	実施場所は、提案者がモバイルルーターを持ち込んでインターネット環境を利用することは可能です。ただし、全ての通信キャリアの通信を確保する補償はないため、お持ちいただくモバイルルータによっては使用できない可能性もあることをご留意ください。																				
4	実施要領 2 頁 4 (1) ク・ケ	「デジタル庁「デジタル地方創生サービスカタログ（2024年冬版）」に掲載されているサービスを提供できること」と記載がありますが、カタログに記載された事業者が本提案に参加可能という認識でよろしいでしょうか。 また、デジタル地方創生サービスカタログにて、「モデル仕様書適合」かつ「TYPE1 Plus対象」の公開型GISを有していることが参加資格と考えてよろしいでしょうか。	前段については、お見込みのとおりです。 後段については、当町では「モデル仕様書適合」の公開型GISを有していることを参加資格としております。 なお、この要件を満たしても、他の要件を満たさない場合は参加資格を得られないことをご留意ください。																				
5	実施要領 2 頁 4 (1) コ	技術者要件を証明する書類の提出は、仕様書の通り、業務着手時に提出し承認を受けるものであり、参加申請の段階では「不要」との認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 ただし、業務着手時に確認できない場合には、実施要領 12 (5) に基づきます。																				
6	実施要領 8 頁 別紙審査基準	審査基準には、実績や機能要件の項目がありませんが、参加申込に係る書類、要求機能一覧表は配点の対象とならず、参加申込に係る書類は参加可否の審査のみに利用され、要求機能一覧表は参考資料とされる認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 なお、審査基準の項目 1 から 8 は企画提案書及びプレゼンテーションを基に審査いたします。																				
7	仕様書 6 頁 2.5	統合型GISの同時接続数は10ライセンス以上、固定資産GISの同時接続数は5ライセンス以上とありますが、1.3業務の範囲 (1) 統合型GIS構築・固定資産GIS構築に「固定資産GISは統合型GISにアドオンにて構築」と記載があることから、統合型GISの同時接続数10ライセンス以上には、固定資産GISの同時接続数5ライセンス分も含まれるという認識でよろしいでしょうか。	固定資産GISの同時接続数は、統合型GISの同時接続数には含まず、それぞれ仕様書に記載のとおりのライセンス数（統合型GIS：10ライセンス以上、固定資産GIS：5ライセンス以上）とします。																				
8	実施要領 様式第2号	代表者氏名に記載する氏名は社長名という認識でよろしいでしょうか。	会社法上で定められている代表取締役の氏名をご記載ください。																				
9	実施要領 様式第2号	LGWAN-ASP登録資格の証明としては、地方公共団体情報システム機構のHPにあるLGWAN-ASPポータルサイトの画面キャプチャを提出する認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。																				
10	実施要領 2 頁 4 (1) カ 様式第3号	「過去5年以内に、国又は地方公共団体（これらに類する団体を含む。）から受注した同種又は類似の業務実績（現在、契約履行中のものを含む。）を有すること」と記載がありますが、「同種又は類似の業務」とは、どのような業務を対象としていますか。	統合型GIS・公開型GIS・固定資産GISは、各GISのシステム構築、保守・運用またはシステム更新業務を対象としています。 空中写真撮影は、固定資産業務にて実施した空中写真撮影業務を対象としています。																				
11	仕様書 別紙2	「地番図図形の属性を修正する機能」とありますが、家屋図図形属性という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。																				
12	仕様書 別紙4	「作業主体が「発注者」については、受注者が対象システムヘレイヤの作成を行う」と記載がありますが、受注者は発注者から指示を受けた対象レイヤの定義（図形の種類、属性項目）を基に、空のレイヤを作成し、それに対し発注者が図形入力を実施するという認識で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。																				
13	仕様書 別紙2	「試算結果を土地マスタに取り込むことができる機能」とは、GISから試算結果をデータ出力でできることでよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。																				
14	仕様書 15 頁 6.2	固定資産GIS搭載レイヤ（空中写真オルソ画像を除く）のシステム運用期間内の更新回数は2回または3回のどちらになりますでしょうか。	更新回数は2回を予定しています。																				
15	仕様書 別紙4	移行データについて、データの詳細な項目（レイヤ数、レイヤ名一覧、関連ファイルの数量、データ量の内訳、座標系）をご教示ください。	移行データの詳細については協議の上決定します。そのため、現時点での回答は以下のとおりです。 移行データ <table><tr><th>データ名称</th><th>レイヤ数</th><th>関連ファイル数量</th><th>座標系</th></tr><tr><td>道路台帳図</td><td>8</td><td>0</td><td>JGD2011</td></tr><tr><td>配水管情報</td><td>52</td><td>0</td><td>JGD2011</td></tr><tr><td>下水道台帳</td><td>3</td><td>1</td><td>JGD2000</td></tr><tr><td>固定資産税業務</td><td>245</td><td>0</td><td>JGD2011</td></tr></table>	データ名称	レイヤ数	関連ファイル数量	座標系	道路台帳図	8	0	JGD2011	配水管情報	52	0	JGD2011	下水道台帳	3	1	JGD2000	固定資産税業務	245	0	JGD2011
データ名称	レイヤ数	関連ファイル数量	座標系																				
道路台帳図	8	0	JGD2011																				
配水管情報	52	0	JGD2011																				
下水道台帳	3	1	JGD2000																				
固定資産税業務	245	0	JGD2011																				
16	仕様書 別紙4	配水管情報について、一般的なデータ量（数百MB）よりも大きいと思われますが、GISデータのみではなく、関連ファイル等が含まれるのでしょうか。含まれる場合は形式をご教示ください。	質問番号 15 のとおりです。																				

質問番号	質問項目	質問内容	回答
17	仕様書 別紙4	既存システムから出力されるshape形式の座標系をご教示ください。	移行データの座標系は、質問番号15のとおりです。追加搭載データは、搭載予定であり、詳細については協議の上決定します。
18	仕様書 別紙4	農業用水管路台帳の座標系ですが、TKY・JGD2000・JGD2011、任意座標のいずれでしょうか。 また、データのレイヤ数、関連ファイルがある場合はその数量もご教示いただけますでしょうか。	質問番号17と同様とします。

質問内容は、質問者の特定防止及び同一内容と判断した質問の集約を目的に、一部加筆・修正をしています。